

むものには四ヶ年の課程をおさめ、之をおへたものはバチエラーの學位を得る。この永い課程を修めんとぞむものが近年次第に増しつゝある。それは小學校教師に一層高い教養あるものを求めるためである。この永い課程を修へたものは勿論待遇も高いわけである。

視學官養成科……師範教育を終へ、又、實際教育に經驗あるものにして、視學官たらん事をのぞむものゝために設けられてゐる。その課目も、やはり、教師となる人に課せられるのと同じ様式で組織されてゐる。この科の學生は、幼稚園並に小學校、初年級の兩方面における視學官たらんための教養をうけるのである。もし教員養成所に於て幼稚園と小學校初年級とを聯絡統一する考へで教員を養成する事が必要とすれば、視學官もこの兩方面に充分なる働をなすために養成せられると云ふ事は、一層望ましい事に相違ないのである。

(以下次號)

## ○編輯室より

○  
つひこのごろ櫻が咲いたと思つて居ります中にもうあたりは初夏らしい氣分になりました。一日ごとにのびて行く夢の穂がもう随分ながくなりました。躑躅が概しい色に庭を、堤をかざつてゐます。草や木の緑の色が一日一日と變つて行くこの頃やがて蟬の聲の雨の様にふる時を、木陰をなつかしむ盛夏を思はせます。一日も一刻もやすすずなうつつて行く「自然」をちつとながめてゐますと、生長といふ事をしみん、思はせられます。

○  
毎年銀杏の新芽ののびる頃は幼稚園の先生方もお母様方もお子さん達が附添をはなれて一人で幼稚園で遊ぶ様にと大骨折りするのでございます。時にはお母様方のかくれん坊もよく初まります。けれども、もうもだん／＼に先生になつて参ります頃でせう。何と申しましても夏休み迄の間が一年中で一番のび／＼と遊べる時でせう、此ごろは室の外にテーブルを持ち出して粘土細工などいたしましても、暑くもなく寒くもなく誠に青天井の下は氣持がよいございます。今からもう額を汗ばませてゐる腕白盛りを見ますと、まあ盛夏になつたらどうでせうと思ひます。

日は長じ、時候はよし、すべてが生ひそだつて行く此頃は、とりわけ私共の世界の様な氣がします。